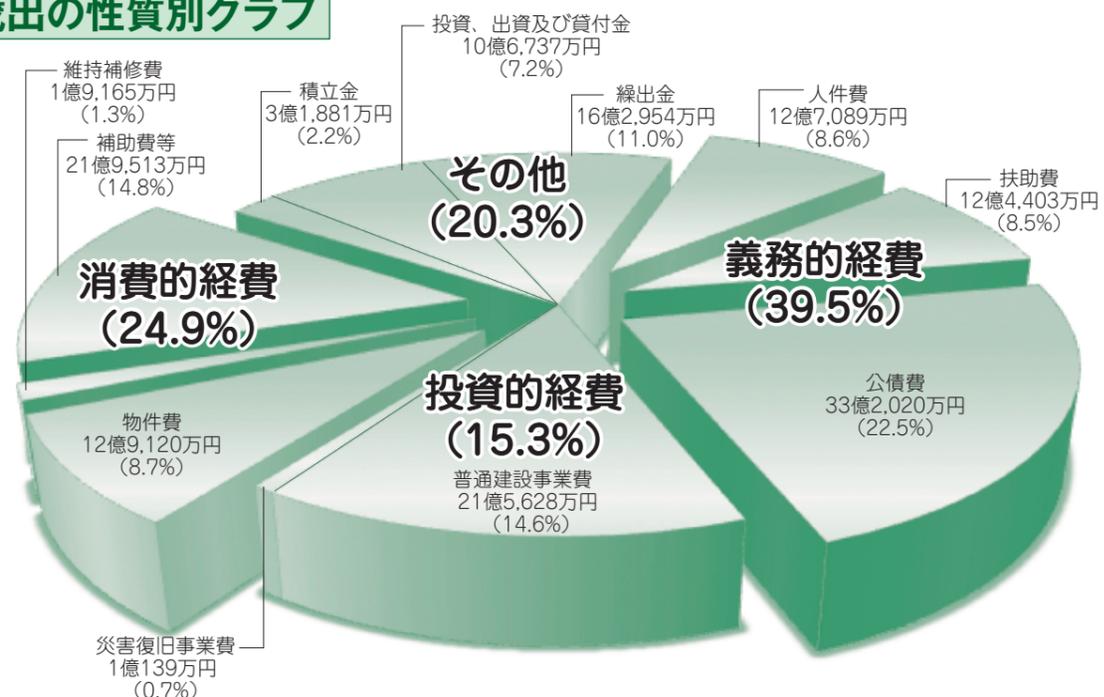


歳出の性質別グラフ



平成26年度 奥出雲町の決算を報告します

平成26年度の一般会計及び各特別会計の決算が、9月定例議会で認定されました。町民の皆さんが納められた税金や国から交付される地方交付税などがどれだけ入り、どのように使われたのか、町の決算状況をお知らせします。

町のお金って
どうなっているの？



一般会計歳出 合計 147億8,649万円

用途	項目	金額	割合
町議会の活動・運営のためのお金	議会費	8,713万円	0.6%
全般的な管理事務、徴税、戸籍、統計、選挙などのお金	総務費	17億9,120万円	12.1%
生活保護、子ども手当などの福祉のためのお金	民生費	22億6,658万円	15.3%
ごみ処理の経費や健康維持のためのお金	衛生費	16億1,640万円	10.9%
失業対策や勤労者の福利厚生のためのお金	労働費	3,731万円	0.2%
農業・畜産業・林業の振興のためのお金	農林水産業費	18億5,663万円	12.6%
産業や観光の振興のためのお金	商工費	3億5,137万円	2.4%
道路や街路の整備・維持管理のためのお金	土木費	22億2,598万円	15.1%
消防活動のためのお金	消防費	4億163万円	2.7%
小・中学校教育、公民館などのお金	教育費	6億5,356万円	4.4%
借入金の返済のためのお金	公債費	33億2,731万円	22.5%
災害を復旧するためのお金	災害復旧費	1億139万円	0.7%
普通財産を取得するためのお金	諸支出金	7,000万円	0.5%

一般会計歳入 合計 150億7,623万円

財源	項目	金額	割合	説明
自主財源	町税	13億92万円	8.6%	町民税、固定資産税など
	使用料、手数料、分担金、負担金	4億4,071万円	2.9%	情報や公民館の使用料、事業の実質負担など
	繰入金	3億666万円	2.0%	基金や特別会計から繰り入れるお金
依存財源	諸収入	12億8,120万円	8.5%	貸付金の元利収入など
	財産収入、寄附金、繰越金	4億293万円	2.8%	財産収入、寄附金など
	地方交付税	68億672万円	45.1%	税収の少ない町に一定のサービスが提供できるよう国が交付する税
	地方譲与税、利子割交付金等	3億30万円	1.9%	国や県が徴収した税のうち市町村に配分されるお金
	国庫支出金	11億1,313万円	7.4%	国が特定の事務事業に対して交付するお金
	県支出金	9億5,816万円	6.4%	県が特定の事務事業に対して交付するお金
	町債	21億6,550万円	14.4%	施設の整備や地方交付税の収支不足について国や銀行などから借りるお金

町がどんなことに
お金を使っているか
わかったわ。



がどのくらいあったのか、またどういった行政目的にどれだけのお金を使ったのかを見るのができます。平成26年度一般会計決算の性質別分類は円グラフのとおりです。

義務的経費が58億3,512万円(39.5%)、消費的経費が36億7,798万円(24.9%)、投資的経費が22億5,628万円(15.3%)でした。

また、1年間に町が収入したお金(歳入)は、町税や町債などに分類し、町が支出したお金(歳出)は、その目的によって分類して自由に使いたい道を決めることができます(自主財源)。

決算から分かること
歳入決算額のうち依存財源といわれる地方交付税、地方譲与税、国・県支出金、町債等を合計すると75.2%で、依然として国や県に依存した財政構造となっています。

歳入
歳入総額の決算額は、150億7,623万円です。前年度と比較すると5億1,475万円(3.3%)の減となりました。

歳出
歳出総額の決算額は、147億8,649万円です。前年度と比較して4億9,574万円(3.2%)の減となりました。